

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
子ども学ゼミB	単位認定	1	井本 英子
<b>【授業のテーマ及び到達目標】</b>			
子ども学ゼミAで学んだ様々な音楽の手法の基礎的な技術と技能を応用して、さらに高度な技術と技能を身に付ける。			
<b>【授業の概要】</b>			
演習。各人の技術向上及びグループワーク。子ども学ゼミA「音楽」の応用編。 課題は1回完結ではなく継続して積み重ねて学習してレポトリーを増やす。子ども学ゼミA「音楽」(前期)の単位認定者であることが受講条件。			
<b>【全体の授業計画・内容】</b>			
1. ピアノ奏1 (右手の練習曲)			
2. ピアノ奏2 (左手の練習曲)			
3. ピアノ奏3 (楽曲ソロ演奏)			
4. ピアノ奏4 (連弾)			
5. ピアノ奏5 (コード奏)			
6. ピアノ奏6 (発表)			
7. リズムあそび			
8. うたあそび			
9. 楽器あそび			
10. 楽器アンサンブル1 (奏法)			
11. 楽器アンサンブル2 (パート練習)			
12. 楽器アンサンブル3 (合わせ練習)			
13. 楽器アンサンブル4 (指導法)			
14. 楽器アンサンブル5 (発表)			
15. まとめと振り返り			
<b>【準備学習の内容】</b>			
予習のあり方:課題曲を練習しておくこと。			
学習のあり方:課題曲の予習ができていない場合は、授業に参加できない。また、グループワークにおいては自発的、積極的でない場合は授業に参加できない。欠席すると、合奏・合唱・グループワーク全てにおいて支障をきたすので全出席が基本。			
復習のあり方:実践に向けて、課題曲を復習すること。			
<b>【成績評価】</b>			
学習意欲及び授業内での習熟度 (60%)、授業内発表・試験 (35%)、レポート (5%)			
<b>【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】</b>			
小テストやレポートには適宜コメントを記入或いは説明・指導をして返却する。			
<b>【テキスト】</b>			
適宜教材配布する。テキスト(教材)を忘れた場合にはレッスンは聴講となる。			
<b>【参考文献】</b>			
授業内で指示する。			